

## 第2回 ふるさとの川の集い 佐々川に子どもたちの歓声が響く

第2回「ふるさとの川の集い」は、7月25日(日)に実施しました。

昨年度はスタッフが15名もそろったことで、カヤックやゴムボートを使った、おもいきった川遊びが計画出来、参加者も100人を越えるというにぎわいで、川遊びの楽しさを参加者と共に満喫できました。

しかし今年は定例会に計画段階から4,5名の参加しかなく実行することさえも危惧されたものでした。そこで参加者の安全を第一に考え、規模を大幅に縮小、川遊びに関連した『工作』をメインに企画しました。

『工作』は舟づくり。牛乳パックを船体に、輪ゴムや風船を動力にしたもの。又、川の小石に佐々川の生物の絵を描くという趣向も入れてみました。

「そうめん流し」も計画しましたが企画段階の担当スタッフが参加できなくなり、いろんな方面からの協力を余儀なくされました。

そういう状況でしたので、前々日になって、『カヤックが借りられた』『いかだを作った』という連絡が入りましたが、当日のスタッフの様子で判断せざるを得ませんでした。

### 参加者29名、15名のスタッフ

結果的に、和田さん、松園さんの呼びかけで当日15名のスタッフが揃いました。そこで、朝の打ち合わせで急きょ日程を変更、ボート遊びを1時間とることにしました。

素麺も地域の婦人会の方々のご協力で100束が準備されました。前日に作った樋(とい)に大人も子供も群がり、夏の涼食を取ったようです。完食でした。

ボートづくりに真剣な子どもたちの表情、作ったボートを水たまりで走らせる子どもたち、カヤックに乗って川の静けさを知った子どもたち、そうめんやスイカに群がる子どもたち、川の流れに使ってはしゃぐ子どもたち…地域のご老人が見えられて「久しぶりに川で子どもたちの歓声を聞いた」…楽しい1日でした。



作った舟に歓声



真剣なボートづくり



流しそうめん…100人分完食!



子どもたちが帰ってきた佐々川